

新

年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年のかほ市を振り返ってみますと、4月には、象潟小学校、上浜小学校、上郷小学校を統廃合し、新生・象潟小学校として新たな学び舎が開校したほか、5月には、日本遺産「北前船寄港地」の一つに文化庁から追加認定を受けました。また、テレビメディアに取り上げられる機会もあり、日本テレビ「笑ってこらえて!」の人気コーナー『ダーツの旅』で象潟地域を、出川哲郎の「充電させてもらえませんか?」では、庄内地方から象潟・九十九島を経由し仁賀保高原をゴールとした電動バイクの旅が放映されたほか、10月にはNHK・BSプレミアム「英雄たちの選択」で探検家・白瀬轟中尉が取り上げられ、市内外に元氣なにかほ市を発信できたと思っています。

一方で、10月と11月の台風では、激しい雨と暴風に見舞われ、市民生活への影響が広がりました。幸いにして大きな被害は確認されませんでした。改めて防災意識を高めるとともに、市全体の防災力を向上していく必要があると感じています。

さて、市の主要課題であります「産業の活性化」では、これまで行ってきた事業に加え新規事業を創設し、

新

年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにはご健にて、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、4月に、議員定数を20人から18人に改正後、初の市議会の改選選挙がありました。候補者の人数も25人と近年に無い状況で、当選議員全18人の内、新人議員が10人となる、県内でも稀に見る状況となりました。5月15日の初議会に於いての議長就任から7カ月余り、就任翌日の新潟県胎内市への一泊二日の出張から始まり、各種諸団体の会議、会合、要望活動、議会内の定例会、委員会、協議会など、職責を果たすべく勤めています。中でも、去る11月5日から8日、中国諸暨市との友好提携の縁から第2回紹興市国際友好大会に市長とともに訪中した際、諸暨市長がにかほ市のハイテク先端技術取得、農業振興と食への安全安心に対する高い評価を示し、農業分野の輸入の試みなど具体的な言及もあったことは、興味深く感じ、訪中しなければわからない貴重な体験となりました。

さて、にかほ市議会は現在、新人議員が多いことで、多少の戸惑いはありますが、明らかに議会の活性化が図られ、質疑や一般質問も、活発になっています。新人議員からの一般質問は、市川市長の方針への質問、



にかほ市長 市川雄次

企業努力、国や県との連携などにより一定の成果が見られました。しかしながら、少子高齢化や人口減少など、にかほ市を取り巻く環境は厳しいものがあります。「まちの魅力向上」に向け、私が公約で掲げた子育て支援、移住定住促進、産業振興、地域公共交通、施設整備を5本柱として引き続き積極的に取り組んで参ります。

そして、私が市長就任時に掲げた4つのスローガン、「若い人たちの夢の実現」「いきいきと笑顔あふれる街に」「一次産業の未来に投資」「交流人口拡大で活気あふれるまちに」の実現に向け、知恵を絞った施策を着実に遂行し、「チームにかほ」でさまざまな課題に真正面から取り組んで参りますので、今後とも、市民の皆さまからのお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

迎えられました新しい年が、皆さまにとりまして、健康で笑顔あふれる素敵な1年となりますようにお祈り申し上げ、新春のごあいさついたします。



にかほ市議会議長 佐藤元

にかほ市合併時の協定、人口問題にも関わる企業誘致の件など、多くの市民が疑問に思い、期待をしている問題に斬新な切り口で質問をしています。また、ベテラン議員も、豊富な経験から、的確な厳しい質問で会議を引き締めています。市民の皆さまには、是非、議場に足を運んで戴きたいと思いますが、議会の状況を自宅で視聴出来るインターネット配信も行われます。録画配信と生配信を予定していますので、議員の発言や、市長の発言、にかほ市の方針等を動画や音声で視聴して戴きたいと思っています。

人口減少、少子高齢化等、にかほ市を取り巻く状況には課題が山積んでいます。議会も、市当局と共に、にかほ市発展の力となるべく、その職責を果たし、議員一人ひとりが研鑽を積み、市民の付託に応えるためさらに努力を重ねて参ります。

今年も市民の皆さまにとりまして良いお年でありますよう、心よりお祈り申し上げまして、新年のごあいさついたします。

謹賀新年